

住宅用火災警報器の不奏功事例

年 月	発生時間	場 所	概 要	焼損程度	被害	設置経緯
平成29年1月	17時40分頃	周南市	出火建物の向かいの店舗の客が発見し、従業員が通報 ※住警器の鳴動なし	半焼	死者1名 負傷者なし	3カ所に設置
平成29年3月	12時00分頃	周南市	建物前の畑で草取りをしていた近隣住民が、住宅用火災警報器の音を聞き、炎も見えたため通報	部分焼	死者1名 負傷者なし	寝室に設置
平成29年4月	13時15分頃	周南市	出火建物の住人が居間付近から炎が出ているのを発見したが、初期消火できず避難。近所の住人が消防へ通報。 ※住警器の鳴動なし	半焼	死者なし 負傷者1名	寝室、台所及び階段に設置
平成29年4月	15時00分頃	周南市	喫煙中にたばこの火種が段ボール箱に落ち、無煙燃焼が継続し火災に至ったもの ※住警器の鳴動なし（発見者の証言）	ぼや	死者1名 負傷者なし	寝室に設置
平成29年8月	10時45分頃	周南市	1階仏間の仏壇の中に立てられていたろうそくの火が、造花に着火して火災に至ったもの ※住警器は鳴動していたが、鳴動により火災を発見したものではない（通報者証言）	全焼	死者なし 負傷者1名	3カ所に設置
平成30年10月	7時07分頃	宇部市	住人が物置内に置かれている下駄箱の上段付近から炎が出ているのを発見、自宅台所に置かれている粉末消火器を使って初期消火作業を行い消火したもの。	ぼや	死者なし 負傷者なし	焼損した物置部分（0.9㎡焼損）は、住宅部分の外壁に接して増築されたもの
平成31年1月	12時10分頃	宇部市	家人が寝室のベッドで就寝中、足元が熱くなり目が覚めたところ、布団が燃えており、初期消火ができないため玄関から屋外に避難し、隣人に火災であることを伝え、火災であることを知らされた隣人が自宅の固定電話で119番通報したもの。 その後、隣人が自宅の屋外水栓柱から水道ホースを伸ばし初期消火を実施する。 なお、家人が火災に気付いた時に、寝室に設置していた住宅用火災警報器の警報音が鳴動していることを確認する。	全焼	死者なし 負傷者なし	販売店で購入して設置
平成30年12月	18時40分頃	宇部市	自宅居間のガスファンヒーターをつけたまま、家族全員が外出中に居間から出火し、自宅が全焼したもの。住宅用防災警報器については、留守中であったため作動については不明。消防隊到着時及び火災原因調査時においても作動は確認できない。	全焼	死者なし 負傷者なし	建物所有者が販売店で購入して設置 不動作等なし
平成31年1月	12時10分頃	宇部市	家人が寝室のベッドで就寝中、足元が熱くなり目が覚めたところ、布団が燃えており、初期消火ができないため玄関から屋外に避難し、隣人に火災であることを伝え、火災であることを知らされた隣人が自宅の固定電話で119番通報したもの。 その後、隣人が自宅の屋外水栓柱から水道ホースを伸ばし初期消火を実施する。 なお、家人が火災に気付いた時に、寝室に設置していた住宅用火災警報器の警報音が鳴動していることを確認する。	全焼	死者なし 負傷者なし	販売店で購入して設置

住宅用火災警報器の不奏功事例

年 月	発生時間	場 所	概 要	焼損程度	被害	設置経緯
令和2年2月	6時10分頃	下関市		全焼	死者1名負傷者なし	不明
令和3年8月	16時30分頃	宇部市	令和3年8月13日(金)16時30分ごろ、82歳男性が、寝室において灯火のためローソクに火をつけたまま就寝し、何らかの原因により、周囲の収容物に着火、火災に至る。 付近住民の通報及び初期消火により、消防隊到着までに鎮火状態に至り、消防隊到着後鎮火確認を行ったものである。	ぼや	死者なし負傷者なし	不明
令和4年2月	21時15分頃	宇部市	発火源～たばこ 経過～火源が転倒落下する 着火物～ごみ屑 による火災。 居住者は就寝中に熱さで目覚め、初期消火困難により屋外避難。 住宅用火災警報器の作動状況は不明。	部分焼	死者なし負傷者なし	不明
令和4年3月	18時2分頃	宇部市	発火源～電磁調理器 経過～その他 着火物～動植物油類 による火災。 居住者は出火時を目撃し、屋外に設置してあった消火器で初期消火を実施。 住宅用火災警報器は作動していない。	ぼや	死者なし負傷者なし	不明
令和4年7月	14時50分頃	宇部市	出火階上階の寝室の住警器が鳴り始め、外からガラスの割れた音がしたので、ベランダの窓を開けて下を覗いたら、下の階から白い煙が出ていたので、火事かもしれないと思い、避難した。(第一発見者及び通報者) ※出火箇所には住警器未設置	部分焼	死者なし負傷者なし	不明